HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	北海道大学農学部技術部のあゆみ
Author(s)	農学部技術部世話人
Citation	北海道大学農学部技術部研究・技術報告, 1, 77-79
Issue Date	1994-03
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/35281
Type	departmental bulletin paper
File Information	1_p77-79.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

農学部技術部のあゆみ

農学部技術部世話人

北海道大学教室系技術職員の組織化等に関する要項が平成３年２月２６日に学長裁定で制定され、それに基づいて学内９部局で技術部が発足した。農学部では２系２８名体制で平成３年４月１日に技術部が設置された。組織化の目的は技術職員の職務が教育、研究の進展に伴い高度化、専門化してきたことに鑑み、その能力、資質等の向上と処遇の改善を図るとともに、優れた人材の確保が必要となったことによる。

今後は、組織の中身や組織形態が実態に即するように技術職員があらゆる面で努力していくことになった。以下農学部技術部の発足後のあゆみを記す。

平成４年９月２９日　第１回農学部技術部職員研修
～３０日　農学部中講堂、附属牧場で開催。技術職員２２名参加。
全体会議（技術部総会）で今後の取り組みなどを討論、平成５年度にも研修を行うことを申し合わせた。運営の世話人を決める。

平成５年４月１２日　技術部の今年度の業務運営について人事掛長よりアドバイスを受ける。

２０日　第１回世話人会（以下会議という。畠山、今野、荒井、渡部）を小会議室で行う。平成５年度の業務計画を作成し、主体性を発揮して研修などに取り組むこと、そのために月１回は会議を開くことを決める。

２７日　第２回会議　持ち寄った業務計画の草案を検討する。

５月　７日　第３回会議　業務計画原案を検討し拡大会議に提出する原案を作成。
１７日　技術部長（農学部長）と面談
平成５年度農学部技術部の業務計画案を説明。研修の件、業務報告集の件、会議招集の件などの了承を受ける。

１９日　第１回拡大会議（主任、専門職員以上１１名参加）
平成５年度業務計画案の検討を行い承認を受ける。研修の日程、内容などの細目は世話人に一任。報告集編集委員選出（以下編集委員という）、笠井、浦山、林、高橋の４名に、拡大会議の書記野村に決定。

６月１１日　第４回会議　業務計画草案を修正する。会議の書記として舘下推薦。

１６日　第５回会議　編集委員と合同会議　業務計画草案を修正し、研修の分を実施要項案としてまとめることにする。

7月　7日　第６回会議　実施要項案の研修について、期日、場所、内容、時間割などについて話し合う。懇親会委員として川端、佐藤、伊藤の３名推選される。

２１日　第７回会議　研修内容の細目、依頼する講師の件、技術職員による発表などの検討をする。

8月　2日　第１回業務報告集編集委員会　報告書の内容、スタイルなど検討し資料の作成を行う。学内部局の技術報告集を取り寄せ回覧する。

5日　第８回会議　編集委員と合同会議　農学部技術部職員研修実施要項案の作成終了。業務報告集作成案の内容について話し合う。

9月　8日　第９回会議　編集委員と合同　講師の依頼完了の件、第２回農学部技術部職員研修受講者を募る実施要項を学内に配布、報告集作成案の資料配布など話し合う。

１０月　6日　第１０回会議　親睦会委員代表と合同会議　研修の内容、受講者など最終確認と、懇親会の会費、場所などの確認。

２０日　第１１回会議　編集委員、親睦会委員と合同会議　研修当日の進行、役割分担など細目の点検。研究技術発表の順位、時間割など決める。懇親会の進行を話し合う。報告集の案内資料を再度配布。技術部の窓口役として渡部推薦される。

２５日
～２８日　第２回農学部技術部職員研修
農学部中講堂、植物園、理学部極低温液化センターにて開催。
農学部２１名、附属農場、理学部、歯学部、薬学部、低温科学研究所、免疫科学研究所より１８名の計３９名が参加をし、講演、職場見学、実習、研究技術発表など成功のもとに終了した。
研修終了後に全体会議（技術部総会）が開かれ、各委員の承認、任期などが話し合われた。

世話人	荒井	（植物園　221-0066）
	畠山	（学内　内線３６４６）
	今野	（学内　内線２５７４）
	斎藤	（牧場　01464-6-2021,2022）
	渡部	（学内　内線４１３４）
書記	野村	（学内　２５３８）
	舘下	（学内　２４３６，４１２４）

窓口	渡部	（学内　４１３４）
報告書編集委員	笠井	（学内　２４５０）
	高橋	（牧場　01464-6-2021,2022）
	浦山	（学内　３８４５）
	林	（植物園　221-0066）
研修委員	富岡	（牧場　01464-6-2021,2022）
	伊藤	（農学部　２４３６，２４０４）
	津久井	（植物園　221-0066）
広報委員	笠井	（学内　２４５０）
	浦山	（学内　３８４５）
親睦会委員	川端	（植物園　221-0066）
	佐藤	（学内　３８８９）
	伊藤	（学内　２４３６，２４０４）

１０月３０日～１１月　２日　第３回理学部技術部職員研修に山形、笠井参加。

１６日　第１２回会議　第２回農学部技術職員研修の総括などを行う。

１２月　３日　第１３回会議　編集委員、親睦会委員と合同会議
今年度４月からの業務の総括。

平成６年１月１３日　第１４回会議　編集委員、親睦会委員代表と合同会議
専門研修について農学部技術部職員がどのような期待、要望点を持っいるか関係資料を添付して回覧を出していたものを集約する。また、個人、部署で関係する学会、研究会、研修会等がどの程度あるのか把握するため、回覧して集約することにした。報告集の件、今後の親睦会の件について話し合う。
今後の会議は運営委員会と称することにした。

２月１５日　第１５回運営委員会　構成　世話人、報告集委員、研修委員
平成６年度農学部技術部業務計画について話し合う。

１７日　技術部長（農学部長）と面談
平成５年度の総括と平成６年度業務計画、特に予算面での整備を要求した。

３月末日　北海道大学農学部技術部技術・研究報告第１号発行される。